

とよた市民の会

Toyota Civic Organization

会報
No.10
2019.1.15
(平成31年)

発行/豊田市議会とよた市民の会 豊田市西町3-60 TEL/34-6665 内線(38068) FAX/34-6566



「とよた市民の会 会報」第10号発行にあたり

とよた市民の会会報」第10号を発行するにあたり、一言ごあいさつを申し上げます。
「とよた市民の会」は、現在、所属議員は1人ですが、小さくてもキラリと光る会派を目指し、市民本位の市政を実現すべく活動しております。
第10号では、今期(平成27年度から30年度)の主な取り組みとその成果について、ご紹介します。
今後とも、市政、市議会及び「とよた市民の会」に対するご意見、ご要望、ご質問等がございましたら、お気軽にお寄せください。よろしくお願い申し上げます。

豊田市議会「とよた市民の会」代表 岡田 耕一

議会報告

ようこそ とよた市民の会へ

～採決編～

平成27年5月以降の議案等に対する賛否状況

平成27年5月臨時会から30年12月定例会までの主な議案等に対する各会派の賛否状況をご紹介します(議案等は正式な名称ではなく、分かりやすく表現しています)。*ご不明な点はお問い合わせください

提案時期	議案等の内容	会派名	市民の会	共産党	公明党	市民フォーラム	自民クラブ	採決結果
平成27年12月	元県議会議員 倉知俊彦氏を名誉市民に推挙		×	○	○	○	○	○
平成27年12月	小学校4～6年生での35人学級の実施を求める市民からの請願		○	○	×	×	×	×
平成28年6月	放課後児童クラブの設備、運営に関する基準を定める条例の改正		○	×	○	○	○	○
平成28年9月	防災ラジオの設置を求める市民からの請願		○	○	×	×	×	×
平成28年12月	農業委員会の委員定数を19人に、推進委員定数を45人にする条例改正		○	×	○	○	○	○
平成28年12月	市役所の組織体制を改正する条例		○	×	○	○	○	○
平成28年12月	市長、市議会議員等の賞与を引き上げる条例		×	×	○	○	○	○
平成28年12月	中央図書館の管理を民間企業にする議案		×	×	○	○	○	○
平成28年12月	総合計画の基本構想の策定		○	×	○	○	○	○
平成28年12月	独立行政法人による年金積立金運用見直しの意見書提出を求める市民からの請願		×	○	×	×	×	×
平成28年12月	南スーダンに派遣されている自衛隊の即時撤退の意見書提出を求める市民からの請願		○	○	×	×	×	×
平成28年12月	福祉・医療など社会保障の施策拡充を求める市民からの請願		×	○	×	×	×	×
平成29年12月	新規立地する企業等に奨励金を交付する条例		○	×	○	○	○	○
平成30年3月	市民山の家「リゾート安曇野」を廃止する条例		×	×	○	○	○	○
平成30年3月	「リゾート安曇野」の存続を求める市民からの請願		○	○	×	×	×	×

*各会派の正式名称は順に、とよた市民の会(諸派)、日本共産党豊田市議団(諸派)、公明党豊田市議団、豊田市議会市民フォーラム、豊田市議会自民クラブ議員団 賛否は賛成は○、反対は×。採決は可決(採択)は○、否決(不採択)は×

平成27年6月議会から30年12月議会までの一般質問で取り上げたテーマを通告書のとおり、報告します。小項目は割愛。(とよた市民の会の質問時間は答弁を含め、年120分以内と決まっています。) ※ご不明な点、ご関心のある項目等、ご連絡ください。豊田市議会ホームページからも会議録がご覧いただけます。

平成27年6月豊田市議会定例会 30分

- 1 本市における核のごみ最終処分基本方針への対応**
 (1) 核のごみの最終処分に関する基本方針を受けて
 (2) 今後の本市の対応

平成27年9月豊田市議会定例会 30分

- 1 (仮称)水辺ふれあいプラザ**
 (1) 水辺ふれあいプラザは当初計画どおりでいいのか
2 とよたエコファミリー制度のリニューアル
 (1) とよたエコファミリー制度を一新すべき



平成27年12月豊田市議会定例会 30分

- 1 本市の子ども会活動への支援**
 (1) 単位子ども会活動の現状と課題
 (2) 市子連活動の現状と課題
 (3) 各種課題への対応
2 豊田地域訪問看護ステーション
 (1) 現状と課題
 (2) 新センター整備前の体制強化
 (3) 新センター整備後の体制



ますます重要となる訪問看護ステーション

平成28年3月豊田市議会定例会 30分

- 1 一般廃棄物減量、適正処理条例、規則の運用課題**
 (1) 集団回収の現状
 (2) 条例第22条のステーションからの持ち去り行為
 (3) 今後のあるべき姿を提言する
2 県民の生活環境の保全等に関する条例への対応
 (1) カラオケ騒音等、飲食店騒音苦情の現状
 (2) 今後の対応

平成28年6月豊田市議会定例会 40分

- 1 利用者、環境にやさしい体育施設**
 (1) テニスコート利用
2 本市における中央図書館運営のあり方を考える
 (1) 市中央図書館を指定管理者制度に移行する必要性
 (2) 指定管理者制度移行に関する基本的な考え方
 (3) 新たなサービス
 (4) 今後のスケジュール

平成28年9月豊田市議会定例会 40分

- 1 中央図書館の司書体制**
 (1) 市直営における司書の採用
2 小中学生の暑さ対策
 (1) 現在の取組
 (2) 今後の暑さ対策
3 消防団組織の拡充
 (1) 消防団の現状を確認する
 (2) 集団退団問題
 (3) 新たな取組



民間の指定管理者制度から市直営に戻された下関市立中央図書館

平成28年12月豊田市議会定例会 40分

- 1 歯科治療における課題**
 (1) 歯科診療の現状
 (2) 保険適用外診療の受諾
2 豊田市中央公園整備構想
 (1) 中央公園第2期整備の方向性
3 歳入減を見据えた事業・事務の最適化の取組
 (1) 最適化の具体的手法
 (2) 子ども医療費無料化の見直し
 (3) (仮称)水辺ふれあいプラザ構想
 (4) 公用車の車種選択の見直し
 (5) 全職員へのタブレット端末導入

平成29年6月豊田市議会定例会 50分

1 豊田市民山の家 リゾート安曇野の廃止検討

- (1) これまでのリゾート安曇野の総括
- (2) リゾート安曇野廃止検討の経緯
- (3) これからのリゾート安曇野



平成29年9月豊田市議会定例会 40分

1 本市における公園、広場のあり方

- (1) 豊田市版パークマネジメントプラン策定の考え
- (2) 公園、広場における野球、サッカー等の利用制限
- (3) 今後の子ども用遊具と健康遊具の整備
- (4) 地域広場の確保策



伊丹市 瑞ヶ池(ずがいけ)公園の健康遊具。お二人は毎日通われていると言う

平成29年12月豊田市議会定例会 30分

1 事業・事務の最適化(歳出削減の取組)

- (1) 地域バス、基幹バスの運行見直しと新たな活用
- (2) 高齢者温泉休暇施設寿楽荘の運営方法の再構築
- (3) 市民山を家の利用見直し
- (4) 公園、広場等の維持管理の見直し
- (5) 公用車に関する各種見直し

2 将来を見据えた歳入増の取組

- (1) 税収増の取組
- (2) その他歳入増の取組

近隣中核市等の市長車、議長車の現状

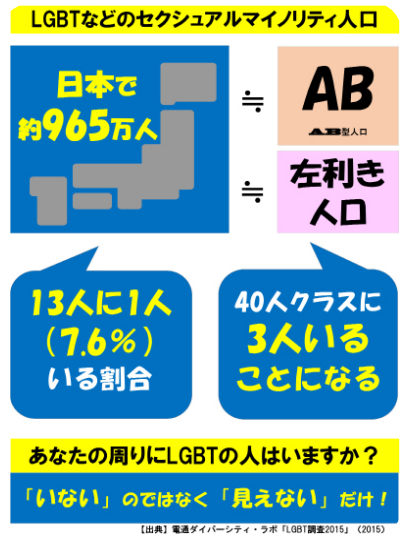
自治体名	車種	リース/取得	更新時期の考え方
豊田市	市長車	レクサスLSハイブリッド	リース 3年または9万km
	議長車	レクサスLSハイブリッド	リース 3年または9万km
岡崎市	市長車	クラウンロイヤルハイブリッド	取得 7~9年を目安とする
	議長車	クラウンマジェスタ	取得 7~9年を目安とする
豊橋市	市長車	プリウスPHV	取得 目安なし
	議長車	クラウンロイヤルサルーンハイブリッド	取得 およそ10年
岐阜市	市長車	クラウンマジェスタ	リース 7年
	議長車	クラウンマジェスタ	リース 7年
津市	市長車	エスティマハイブリッド	取得 公用車の更新基準案に沿う
	議長車	エスティマハイブリッド	取得 公用車の更新基準案に沿う
四日市市	市長車	クラウンロイヤルサルーンハイブリッド	取得 公用車の基準10年をめぐりに距離、駆進を考慮
	議長車	クラウンハイブリッド	取得 公用車の基準10年をめぐりに距離、駆進を考慮

※ ①17年以上 ②20万km以上 ③15年以上かつ10万km以上 ④15年以上かつ車両の不具合がある場合、原則いづれかの条件を満たす場合に公用車の更新をしているが、それに加えその時々的情勢をふまえて判断

平成30年6月豊田市議会定例会 60分

1 本市における多様性への理解促進、LGBT支援

- (1) 性的少数者(LGBT等)の現状把握と認識
- (2) 早急に取り組むべき課題
- (3) 全庁、職員向けの取組
- (4) 市民向け周知、啓発活動の考え
- (5) 学校、教育機関等に対する取組
- (6) 企業団体等に対する取組
- (7) LGBT当事者への支援
- (8) LGBT支援の可視化



平成30年9月豊田市議会定例会 30分

1 安全、安心、公平、公正、信頼の市政運営の実現

- (1) 小中学校、諸活動の暑さ対策、暑さ対応
- (2) 本市における情報公開制度
- (3) 福祉施設整備に係る不適切と思われる許認可
- (4) 本市における「代理受領制度」



平成30年12月豊田市議会定例会 30分

1 市営住宅等における迷惑行為への対応

- (1) 市営住宅等における迷惑行為への対応と解決策

2 本市における災害対応

- (1) 福祉避難所設置・運営マニュアルの改訂
- (2) 緊急避難場所の課題

(3) 市町村間、市及び関係団体間における応援協定等

3 本市における森や自然を活用した幼児教育、保育

- (1) 市立こども園における自然にふれる教育
- (2) 私立幼稚園等における自然にふれる教育
- (3) 本市における自然にふれる教育、保育の拡充



とよた市民の会 取組に対する主な成果

(抜粋)

(詳しくは<http://www.ko1.org/>をご覧ください)

1、医療助成を拡大する条例改正

平成26年12月定例会の一般質問において、「精神障害者保健福祉手帳2級以上の方の全疾患の入院助成、通院費助成を拡充すべき」と主張。

その後、平成27年12月定例会において、自立支援医療助成の「精神疾患にかかる通院費」の助成や精神障がい者保健福祉手帳1、2級保持者に対する医療助成を「全疾患にかかる入院費、通院費」に拡大する条例改正を行った。

2、「ごみ屋敷」に対応できる条例の制定

平成25年9月定例会の一般質問において、「近隣に迷惑をかける家屋等への対応」について、特に「ごみ屋敷に対応できる条例制定」を提案した。

その後、平成28年3月定例会において、「豊田市不良な生活環境を解消するための条例」が制定。これにより、ごみ屋敷問題に対応しやすくなった。



3、体育施設の夜間照明の利用時間単位の変更

平成28年6月定例会において、開始時のみ1時間単位であった体育施設の夜間照明の利用時間について、見直しを求める質問を行った。

その後、平成30年4月1日から73施設の全区分において30分単位で利用できるようになった。



4、防災ラジオの運用を開始

平成28年9月定例会にて市民から提出された「防災無線戸別受信機」の設置を求める請願書に対して、紹介議員の1人として、賛成討論を行う。

その後、災害時の情報伝達機能の強化を図るため、「280MHzデジタル無線システム」の防災ラジオの導入が決定。平成30年度から運用を開始した。



(ラジオ文字表示型)

(一般型)

5、木造住宅の耐震改修等における代理受領制度の導入

平成30年9月定例会の一般質問で、主に木造住宅の耐震改修等において当初の費用負担が軽減される代理受領制度を導入すべきと提案した。

その際、「現在、同制度活用に向け協議を始め、今後は手続きなどを定めた要綱等の整備を進める」との答弁を得る。

6、豊田地域医療センター内の「訪問看護ステーションの組織の拡充」

平成27年12月定例会において、豊田地域医療センター内にある「訪問看護ステーションの組織の拡充」を求める質問を行った。

その後、現在進んでいる地域医療センターの再整備にて、訪問看護ステーション機能を拡充することになった。また、在宅医療サポートセンターを設置し、在宅医療導入研修のほか、主治医・副主治医制度、コンサルタント医制度を実施するなど、今後、在宅医療に取り組む医療機関の支援を行うことになる。



豊田地域医療センター完成イメージ

市政、議会に関するさまざまな疑問、質問、要望、情報等お気軽にお寄せください

発行／豊田市議会とよた市民の会
豊田市西町3-60 豊田市議会内
TEL/34-6665 内線 (38068)
FAX/34-6566

連絡先

《発行責任者》
岡田 耕一 豊田市宝来町4-758-141
TEL/090-3953-7529 FAX/88-9194
<http://www.ko1.org/> E-mail:okada@ko1.org